

タイトル「同速回転錯視」

山本健太郎（東京大学先端科学技術研究センター・日本学術振興会特別研究員 PD）

E-mail: yamaken@fennel.rcast.u-tokyo.ac.jp

解説

- ・ 異なる速度で回転運動する十字図形を，運動方向を反対にして重ねて呈示すると，同じ速度で回転しているように見えます（Cross1.mov）。しかし，実際には後ろの黒い十字図形は手前の白い十字図形の 2 倍の速度で回転しています（Cross2.mov）。
- ・ 十字図形の輝度を入れ替えた場合（手前を黒，奥を白）にも，同様に同じ速度で回転しているように見えます（Cross3.mov）。
- ・ 速度を入れ替えて手前の図形の方を速くした場合にも同様の効果が生じますが，奥に速い刺激がある場合と比べると効果は少し弱いかもしれません（Cross4.mov）。
- ・ デモはありませんが，各動画の回転方向を入れ替えても見え方は同じでした。